

有志舎の新刊です。2012年11月下旬発売

# 現代「生活者」論

—つながる力を育てる社会へ—

天野正子 著

四六判・ハードカバー・320ページ 本体価格 2,600円

現代日本の歴史経験のなかで登場してきた「生活者」の実践をとらえ直し、  
新しい共同性・公共性の回路を見通す試み。

(目次)

この本の扉に

第Ⅰ部 生活者、再発見

第一章 歴史に「生活者」像を追う

第二章 生活革命の幕開け

第三章 「グローバル／ローカル」を結ぶ生活者の実践

第Ⅱ部 問い直される戦後経験

第四章 「男であること」の再編・変容・ゆくえ

第五章 子どもを映す「文化と社会」

第六章 トライアングル（家族—学校—企業）の成立とゆらぎ

第Ⅲ部 生活者のネットワーク力

第七章 ネットワーク型コミュニティを生きる

第八章 「婦人」から「女性」へ、そして「おんな＝女」のネットワークへ

第九章 女性と高齢者が担う「新しい働き方」の協同組合

<著者紹介> 1938年生まれ。お茶の水女子大学名誉教授、東京家政学院大学長

～版元から～

状況の「破壊」と時代の転換が急速にすすむ戦後社会のなかで、その不安感やリスク感から、これまでの暮らしへの疑問や反省を持ち、新しい生き方を模索する普通の人びと＝「生活者」が登場してきています。生協運動や「いじめ」から子供を守る活動、さらには反原発活動など、身近な家族や地域を基盤にしながら、社会の在り方そのものを再考しようとしてお互いにつながろうとする人びと。本書は、こういった生き方のオルタナティブを模索してきた人びとの歴史的経験のなかに、現代を生きる根拠を探ります。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル 403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	現代「生活者」論 —つながる力を育てる社会へ— 天野正子 著	社会学 現代史
	ご担当	四六判・ハードカバー、320ページ 本体価格 2,600円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-903426-65-5 C1036	

ご注文は 有志舎 担当：永滝（ナガタキ）まで FAX：03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信いただければ結構です。